

会 議 録

会 議 名	東松山市広報懇談会					
開 催 日 時	令和6年8月28日（水）			開 会	午後2時	
				閉 会	午後3時15分	
開 催 場 所	総合会館3階306会議室					
会 議 次 第	1 開 会 2 あいさつ 3 議 事 （1）広報活動の現状について （2）その他 4 そ の 他 5 閉 会					
公開・非公開の別	公 開		傍 聴 者 数	0人		
非公開の理由 （非公開の場合）						
参加者出欠状況	座 長	今村 浩之	出席	参加者	新井 美佐子	出席
	参加者	伊藤 茜	出席	参加者	江森 潤子	出席
	参加者	岡本 和子	出席	参加者	島田 恵子	欠席
	参加者	畷田 矩晃	欠席	参加者	鈴木 詩絵莉	出席
	参加者	内藤 高子	出席	参加者	横田 和也	出席
事 務 局	政策財政部長 桶谷 易司			政策財政部次長 関根 隆		
	広報広聴課長 山本 由香			広報広聴課主査 小林 強		
	広報広聴課主査 飯塚 万優子			広報広聴課主任 坂口 亘		

次 第	顛 末
1 開 会	(事務局開会宣言)
2 あいさつ 山本課長	<p>開会にあたりまして、年度が替わってから最初の会議になりますので、ご出席の皆様から改めて自己紹介をお願いしたいと存じます。</p> <p>－参加者の自己紹介－</p>
山本課長	<p>次に、事務局職員の紹介をさせていただきます。</p> <p>－職員自己紹介－</p>
山本課長	<p>続きまして、広報懇談会の役割についてご説明をさせていただきます。</p> <p>この懇談会は、広報紙の掲載内容やホームページの運用状況、メール配信サービス、SNS 投稿などの市が実施している広報活動につきまして、ご意見又はご提言をいただくため、開催しております。</p> <p>以上でございますが、ご質問等がございますか。</p> <p>ご質問がないようなので、それでは開会にあたりまして、今村座長より、ご挨拶をいただきたいと思います。</p> <p>－今村座長挨拶－</p>
山本課長	<p>それでは、事前に郵送させていただいた資料と、本日配布しております資料の確認をさせていただき、会議へと移らせていただきます。</p> <p>事前郵送した資料は、</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・資料 1 広報活動の現状（令和 5 年度・後半、令和 6 年度・前半）</li> </ul> <p>でございます。</p>

山本課長	<p>本日配布した資料は</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 次第</li> <li>・ 広報懇談会参加者名簿</li> <li>・ 資料 2 令和 5 年度第 2 回広報懇談会でのご意見・ご提言について</li> <li>・ 広報ひがしまつやま 3月号から 9月号まで</li> <li>・ 東松山市市制施行 70 周年記念誌</li> <li>・ 東松山市市制施行 70 周年記念動画コンテストのチラシ</li> </ul> <p>以上でございます。</p>
3 議 事	
山本課長	<p>それでは、東松山市広報懇談会開催要綱により、今村様には座長として議事の進行をお願いいたします。</p>
今村座長	<p>それでは、しばらくの間、座長を務めさせていただきます。皆様のご協力をお願いいたします。</p> <p>この会議は、東松山市審議会等の会議の公開に関する要綱の規定により原則公開となります。本日の会議に傍聴の申込みはありましたか。</p>
小林主査	<p>傍聴希望者はありません。</p>
今村座長	<p>会議録への署名についてですが、会議終了後、本日の会議録を事務局にて作成いたしますが、これを確認し署名する方をお二人の方をお願いしたいと思います。つきましては、署名していただく方をここでご指名いたします。名簿順をお願いしたいと存じます。鈴木さん、内藤さんをお願いいたします。お二人には後日、事務局で作成した会議録にご署名をお願いいたします。</p> <p>それでは、議事に入ります。議題（1）広報活動の現状についてですが、はじめに、前回の振り返りとしまして、「資料 2 令和 5 年度第 2 回広報懇談会でのご意見・ご提言について」の対応状況を事務局より報告をお願いします。</p>

坂口主任	<p>－「資料 2 令和 5 年度第 2 回広報懇談会でのご意見・ご提言について」を説明－</p>
今村座長	<p>説明が終わりました。ご質問があればいただきたいと思います。</p> <p>－質問なし－</p>
今村座長	<p>続きまして、事務局から今回事前に送付のありました「資料 1 広報活動の現状（令和 5 年度・後半、令和 6 年度・前半）」について、事務局より説明をお願いします。</p>
小林主査 飯塚主査	<p>－資料 1 広報活動の現状（令和 5 年度・後半、令和 6 年度・前半）」を説明－</p>
今村座長	<p>説明が終わりました。それでは、広報紙・ホームページ・SNS 投稿などについて、皆様からご意見やご提言をいただきたいと思えます。また、市民目線で特集記事として取り上げてほしい内容などがあれば、合わせてご提案をお願いいたします。</p>
横田氏	<p>SNS を積極的に活用しているようですが、登録者数を増やすためにしている取組はありますか。</p>
山本課長	<p>広報広聴課では SNS 登録を促すようなチラシを作成しています。そのチラシを自治体連合会に依頼して配布をしてもらったり、LINE を活用して自治会運営をしているところに対して、登録を促したりしています。</p> <p>また、政策推進課が担当で、LINE を活用した市制施行 70 周年記念デジタルスタンプラリーを実施しています。この取組を通して LINE 登録者を増やしていければいいと考えています。</p>
横田氏	<p>ホームページにあるハザードマップのデータの解像度がページによっては低いように感じました。文字が見にくかったです。確認してください。</p>

山本課長	確認いたします。
内藤氏	<p>東松山市の広報は親しみやすく、内容が充実していて、幅広い世代が見やすいように工夫もされているので、良いと思います。ただ、ホームページをスマートフォンで見ると違和感はありませんが、パソコンで見るとトップ画面の上部にあるスライド画像が大きすぎて、その下にある情報にたどり着くために少し時間がかかってしまいます。また、災害情報が多く優先されているようなので、それ以外の情報に目が届きにくいです。</p> <p>広報紙の配布についてですが、自治会に加入していないため、広報紙が届かない人もいるかと思います。そういった人に対して情報を届けるために何か工夫をしていることはありますか。</p>
山本課長	<p>広報紙は自治会の協力を得て配布をしています。そのため自治会に加入していない人には届かない可能性もあります。自治会加入者以外に配布を行わなくなった地区が分かった際には、その地区の近くのスーパーマーケットなどに広報紙を置いてもらえないか調整をしています。最近ではマミーマート沢口町店に新たに広報紙を置いてもらえるようになりました。今後も市民の皆様にも少しでも必要な情報を届けられるように進めてまいります。SNSやホームページを通じて情報を届けることも必要ですが、高齢者は広報紙の方が情報を得やすいと思うので、今後も広報紙を置ける場所を増やせないか検討していきたいと考えています。</p>
岡本氏	<p>ホームページは必要がない限りあまり見ていませんでしたが、今後はもう少し気を付けて見てみたいと思います。</p>
江森氏	<p>勤務先の学校に広報紙が届くので拝見しています。子どもたちや若い人たちのことを多く広報紙に掲載していて、うれしいです。子育てに関する情報も多く掲載しているので、子育て世代は必要な情報を得ることができて、住みやすいまちと感じていると思います。</p>

鈴木氏	<p>70周年事業が多く取り上げられていると思いました。私は東松山駅を良く利用していて、偶然70周年記念階段アートを撮影している様子を見たことがあります。その実際に見た階段アートが7月号の特集記事に掲載されていて、改めて70周年を実感しました。</p> <p>8月号の特集は「災害への備え」という内容でした。最近は、災害が多いので特集として取り上げていて、いいなと思いました。特集の中では、東松山市避難所開設状況 web アプリについて掲載していました。このようなアプリがあることを初めて知り、とても便利だと思いました。ただ、ホームページからだとそのアプリの情報が簡単にたどり着けなかったため、多くの閲覧者に見られているハザードマップのページにこのアプリの情報も掲載してくれるとうれしいです。</p>
伊藤氏	<p>パソコンでホームページを見ることが多いですが、気に入ったページはよくお気に入り登録をしています。「災害への備え」についての特集は私もいいなと感じていて、住民の災害に対する意識も上がったと思います。メール配信サービスも防災や気象情報に関する配信が多くなっています。引き続き必要な情報を配信してほしいです。</p>
新井氏	<p>以前の広報紙と比べて見やすいとても良い広報紙になっていると思います。ただ、町内会に加入しておらず、なかなか広報紙を手にとれない人も現状います。広報紙を見てもらうための対応として、若いママたちが受診に訪れるような病院や産婦人科とかに置くことはできないでしょうか。</p> <p>また、ごみの収集計画表のようなリーフレットが災害対策についてもあると必要な情報を直ぐに得ることができるので、いいと思いました。</p>
今村座長	<p>様々な意見が出ましたが、意見を受けて事務局から何かお話はありますか。</p>

山本課長	<p>色々のご意見をいただき、勉強になりました。ありがとうございました。産婦人科などに広報紙を置けないかのご意見をいただきました。保健センターには置いていて、母子の健康診断や健診の際は手に取れるようにしています。ただ、他の病院には現在、置いていません。</p>
新井氏	<p>私たち高齢者は病院の待ち時間に健康に関する雑誌などは手に取ることが多いです。そのような時間に広報紙も手に取れるといいのかなと思います。</p>
山本課長	<p>自治会による広報紙の配布が厳しくなっている中で、広報紙を手にとってもらえるように工夫をしなければいけないと思っていますので、皆様からのご意見は内部で検討させていただきます。</p> <p>また、災害についてですが、避難所の前に自主避難所が開設されます。自主避難所が開設されると、通常のホームページに開設情報が掲載されます。その後、避難所に移行された場合は、危機管理防災課との調整の上にはなりますが「大規模災害時用ページ」という全体的に赤い画面に切り替えて、より緊急性を市民に呼び掛けるようにする予定です。ただ、赤い画面に切り替わると、市民の危機感をあおってしまう可能性もあるので、そのことも踏まえながら適切にホームページを活用していきたいと考えています。</p>
今村座長	<p>資料 1 の 11 ページ「令和 6 年度のアクセスランキング」の順位 6 で「お探しのページを見つけることはできませんでした。」とありますが、これはリンク切れということでしょうか。</p>
飯塚主査	<p>そうです。具体的にはホームページリニューアル前のページにアクセスをしたりすると、このように表示されたりしてしまいます。</p>
今村座長	<p>約 6,400 回閲覧できなかつたようですが、もし閲覧できたら必要な情報が伝わるので、難しいとは思いますが、リンク切れをなくせたらいいですね。</p> <p>SNS に関して色々登録者を増やすために取組をしていると思いますが、SNS 投稿は広報広聴課だけが行っているのでしょうか。</p>

山本課長	現在は広報広聴課だけが行っています。
今村座長	<p>例えば、文化まちづくり公社の場合は公園担当や体育担当などグループがいくつかあるのですが、それぞれのグループで投稿できるようにしています。市役所は色々な部署があると思いますが、一定の条件を設けて各課で投稿できれば広報広聴課の業務量も減ると思うので、ご検討してみてもいいかと思いました。</p> <p>皆様からご意見をいただきましたが、まだお話ししたいこともあるかと思っていますので、もう少し意見を伺っていきたくと思います。何かご意見はございますか。</p> <p>例えば、今後特集として取り上げて欲しいことや最近気づいたことや知りたいことなど何でも構いません。</p>
横田氏	東松山市は他の市と比べて古墳が多いように思います。そういった歴史的なものにフォーカスをした特集があってもいいのではないかと思います。意外と高齢者の中には歴史好きな人も多いと思いますし、地元の文化・歴史に関心がある人も多いかと思っています。もちろん防災や特産品を取り上げることも良いとは思いますが、地元の歴史や史跡について、年に1回くらい取り上げてみても反響があるのではないかと思います。
内藤氏	<p>特集では幅広い内容を紙面で取り上げていると思いますが、こども関係にも焦点を当てて、色々な小学校や保育園とかを特集すると若い世代も広報紙を見るきっかけになっていいのかなと思います。</p> <p>因みに9月号の表紙の写真は誰が撮影しましたか。</p>
山本課長	広報広聴課の職員が撮影をしました。
内藤氏	いい写真ですね。写真を趣味にしている人も結構多いと思います。そのような人にとって、ご自身で撮影した写真が広報紙に掲載をされるとうれしいと思いますので、写真を公募してもいいのではないかと思います。



岡本氏	市内には良い商店会がたくさんあるので、商店会ごとの特集をしていただけると有難いです。
江森氏	広報紙の読者が行事やお店などの写真や記事を市役所に送って、それを取り上げたりするのも面白いと思います。また、毎年4月から5月にかけて新生活を始められた人を対象に、新生活に必要な情報をまとめたようなリーフレットがあるといいと思います。あと、純粋に「災害への備え」の特集がすばらしいと思いました。
鈴木氏	<p>もし特集で避難所や避難場所を掲載すれば、普段、災害に関して関心のない人も一番自宅に近い避難所はどこか確認してくれると思います。それはいざという時の災害時の行動に役立つのではないのでしょうか。</p> <p>また、避難所と自主避難所についてハザードマップに少し記載されていましたが、見た人はその違いがよく分からないと思います。もう少し大きく記載したりするなど、分かりやすく伝わればいいと思いました。</p> <p>ハザードマップの解像度が低いのではないかと他の方から話がありました。もしかしたら簡易版のPDFだったのかもかもしれません。確認をお願いします。</p> <p>スーパーマーケットや病院に広報紙を置くという話がありましたが、高齢者だけでなく、私たち若者にとっても手に取りやすいので、かなりいい案だと感じました。</p>
伊藤氏	自然に関する特集はいいと思ったので、今後も取り上げてほしいです。また、広報紙に掲載している写真は日中に撮影した写真が多いようなので、夕方や夜に撮影した写真も掲載すると、広報紙を見た人がより楽しめると思いました。

新井氏	<p>今放映している大河ドラマでは平安時代での出来事が取り上げられています。東松山市で平安時代にまつわる歴史的なことがあれば取り上げてほしいです。</p> <p>それから、どこに連絡をして、どのようにすれば介護施設に入ることができるのか、どうすればケアマネジャーとつながることができるのかなど、介護について分からないことがあるので、介護の流れを特集してほしいです。</p>
今村座長	<p>広報紙には二次元コードがたくさんあります。二次元コードを読み取れば最新の情報を得ることができるので、二次元コードの活用は有効ですね。文化まちづくり公社では、今後 LINE を活用していきたいと考えていますので、東松山市の LINE 活用の事例を学んでいきたいです。他に何か意見はありますか。</p>
横田氏	<p>避難所を利用したことがある人は少ないと思いますし、避難所に行くのを躊躇してしまう人も結構いると思います。そのため、避難所の利用の仕方が分かるような特集があるとうれしいです。私も避難所を取材したことがありますが、どのように利用するのかよく分かりませんでした。特に最近では災害が多いため、避難所の利用方法が分かると市民も安心すると思います。</p>
江森氏	<p>避難所に持って行った方がよいものや避難所で受けられる支援なども分かれば良いと思います。</p>
山本課長	<p>避難所には、一般的な避難所と自主避難所があります。自主避難所の場合は自主避難をする施設のため、避難者には水などをご自身で持参してもらいますが、避難所へ移行した場合は、避難所の物資をお渡ししています。そういった避難所の利用方法は、今後市民に対して周知していく必要があります。危機管理防災課と周知の方法などを含めて調整をしていきます。</p>
鈴木氏	<p>伊藤さんから夕方や夜に撮影した写真も掲載してほしいという意見がありましたが、広報紙に掲載する写真を公募型にすれば市民からそのような写真も市に対して届くのではないかと思います。</p>

今村座長	<p>様々な意見が出ましたが、広報業務に反映でできるものは反映をお願いいたします。</p> <p>続きまして、(2) その他ですが、事務局から何かありますか。</p>
小林主査	<p>－東松山市市制施行70周年動画コンテスト」のチラシ内容について説明－</p>
今村座長	<p>動画コンテストについて、何か質問はございますか。</p> <p>－質問なし－</p>
今村座長	<p>それでは、以上で議事が終了しましたので、座長の役を解かせていただきます。ご協力ありがとうございました。</p>
山本課長	<p>今村様におかれましては、長時間にわたり議事を進行いただきありがとうございました。</p>
4 その他	
山本課長	<p>次第4について事務局からご報告をさせていただきます。</p>
小林主査	<p>－次回会議の日程について説明－</p>
5 閉 会	<p>(事務局閉会宣言)</p>

上記会議の顛末を記載した内容について、相違ないことを証します。

令和6年9月19日

署名 鈴木 詩絵莉

署名 内藤 高子